

陳 情 文 書 表

(令和8年9月15日)

受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名	陳情第225号（8． 9． 4） 神戸空港の特定利用空港指定に同意しないことを求める陳情
陳 情 の 要 旨	1． 神戸市として、神戸空港の特定利用空港指定には同意しない という意思表示をすること。
陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市中央区 アイ女性会議ひょうご 共同代表 丸山 裕子
送 付 委 員 会	経済港湾委員会

【陳情者】神戸市中央区

（アイ）女性会議ひょうご
共同代表 丸山 裕子

神戸空港の特定利用空港指定に同意しないことを求める陳情

【陳情趣旨】

私たち（アイ）女性会議ひょうごは、「平和と人権が尊重される、女性が生きやすい社会」を目指して活動を行っています。10 年以上にわたって毎月元町駅頭等で戦争へつながる動きに目を向け、平和憲法を守ろうと呼び掛けてきました。

そんな中、この度、国からの神戸空港に対する特定利用空港指定要請がなされていると知り、驚きを禁じえません。神戸市は 1975 年、「核兵器を積んだ艦艇の神戸港への入港を拒否する」という画期的な決議を全会一致で採択しています。神戸港の歴史を振り返ったとき、第二次世界大戦に至る長い年月、さらに米軍占領下から朝鮮戦争、ベトナム戦争と神戸港が戦争と切っても切り離せない過酷な任務を背負ってきたことは周知の事実です。そこから生まれた平和への市民の願いが結実したものがこの決議ではなかったでしょうか。日本の国是である「非核三原則」を守り抜き、自治体としてしっかりと判断を示す、このような歴史を持つ神戸市が今、神戸空港の軍事利用につながる動き、特定利用空港指定に対して毅然とした態度を取られることを願ってやみません。

今、中東の動きに目を向ければ、米軍軍事施設、関連拠点が攻撃にさらされています。「特定利用空港」は「有事に備えて平時から訓練等のため軍事利用する」とされています。そうすると民間空港であっても軍事利用されれば「軍事施設」と見なされ攻撃の対象となってしまいます。さらにジュネーブ協定による国際法でも保護されず“敵”の攻撃目標になるかもしれないということです。神戸市には日本で 2 社のみ自衛隊潜水艦を製造している川崎重工業と三菱重工業の造船工場もあります。「攻撃にさらされない」、「軍拡の動きに流されない」、「平和を希求する都市」神戸の立ち位置を明らかにしていただきたいです。

既に特定利用空港に指定されている南紀白浜、長崎空港、徳之島空港などの実態は政府の説明ともかけ離れています。自衛隊・海上保安庁などの訓練は「年に数回程度」と言われていたものが約 30 回にも上るという実態や「米軍は参加しない」という説明とはうらはらに、多くの軍港、港湾で米軍機、艦船の利用が現に確認されています。「有事」の際を想定して「普段から訓練する」とされ、戦闘機など離発着が繰り返されるとすれば民間航空機とは比較にならないすさまじい爆音を発します。150 万人が住む神戸市で、そんな事態をまねく特定利用空港指定など到底許容することはできません。そして、この過酷な実態を沖縄に押し付けている現状にも抗議していきたいと思います。

【陳情事項】

- 1, 神戸市として、神戸空港の特定利用空港指定には同意しないという意思表示をされたい。